

資料〔修正後〕1-2
第4次野洲市人権施策実施計
画に基づく令和4年度事業実
績及び令和5年度事業計画

【抜 粋】

1

令和4年度実績全般から……①

○令和元年度から始まった新型コロナウイルスによる影響は、昨年
に続き令和4年度事業実績まで影響を及ぼすこととなりました。

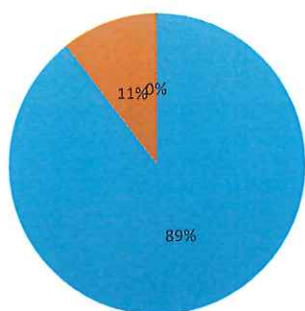
但し、令和3年度実績の共通課題「①今後も新たなウイルス〔変異
種〕の脅威によって事業実施か中止の判断が迫られることが想定され
るため早い段階での決断が必要。」「②同時に全く中止にするのでは
なく、規模を縮小したり、時期や形を変えて実施していくなどの工夫と
柔軟性が必要。」をいくつかの事業に反映させることができました。

2

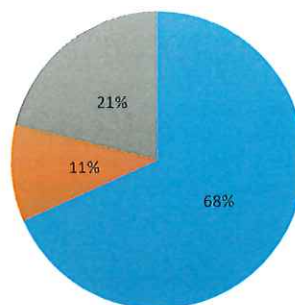
令和4年度実績全般から……②

【全57事業】()内は前年度

- 51(39)事業が実施 89.5%(68.4%)
- 6(6)事業が変更または縮小 10.5%(10.5%)
- 0(12)事業が中止または一部中止 0%(21.1%)



■ 実施 ■ 変更等 ■ 中止等



■ 実施 ■ 変更等 ■ 中止等

3

令和4年度実績全般から……③

実施 No 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 12
 13. 14. 15. 16. 17. 19. 21. 22. 24. 25. 26
 27. 28. 29. 31. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39
 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50
 51. 52. 54. 55. 56. 57

変更等 No 11. 18. 20. 23. 30. 32. 53

中止等 No —

4

令和4年度計画全般から……

○57の事業実績の中で、事業計画の継続については50事業であり計画の変更については、7事業ありました。

No.11 交通安全整備〔道路河川課〕

No.18 交通バリアフリー基本構想に基づく実施計画の推進〔同上〕

No.20 人材育成の充実〔障がい者自立支援課〕

No.23 障害者差別解消法における取組の推進〔同上〕

No.30 国際理解推進事業〔企画調整課〕

No.32 外国語等資料整備〔図書館〕

No.53 農業委員人権問題研修事業〔農業委員会事務局〕

5

【No.11交通安全施設整備】

当初:令和2年度の通学路の点検により指摘された……

変更後:令和3年度の通学路の点検により指摘された……

【No.18 交通バリアフリー基本構想に基づく実施計画の推進】

当初:市道小篠原稲辻線の歩道拡幅等のバリアフリー化

変更後:滋賀県の妓王井川河川改良工事に伴う道路拡幅等

【No.20人材育成の充実】

当初:下から三行目「受講生の確保に向け、継続した啓発を行う必要がある。」

変更後:下から三行目「当該講座等を活用し、学びや活動を継続できる新たな場を紹介する。」

【No.23 障害者差別解消法における取組の推進】

当初:①障害を自由とする差別の解消②地域関係機関との連携③障害者理解の促進に向けた啓発

変更後:①②

6

【No.30 国際理解推進事業】

当 初:市民への国際交流や国際理解を深めるために国際協会の運営を補助する。
クリントンタウンシップとの姉妹都市交流事業を行う。

変更後:市民の国際交流や国際理解を深め、多文化共生の推進を図るため、交流事業を継続する。

【No.32 外国語等資料整備】

当 初:外国語資料(書籍)を受入し利用できる外国語資料の増加をはかる。

変更後:外国語図書の特設コーナーを年1回以上開催する。寄贈資料なども活用しながら、外国語書籍の所蔵数を5年間で100冊増加させる。

【No.53 農業委員研修事業】

当 初:年1回以上の独自人権研修の開催と市民のつどいをはじめとする各人権研修事業への参加。

変更後:独自研修8割以上の参加に、市民のつどい等(含:自己啓発)への7割以上の参加。

7

野洲市の人権施策の成果について

【成 果】

○新型コロナウイルス感染症に対する対応について

○野洲市・学区人権啓発推進協議会について

○福祉事業の充実について

○インターネットによる人権侵犯に対する対応について

8

野洲市の人権施策の課題について

【課題】

○人権啓発推進協議会等の後継者不足・高齢化について

○外国人に対する配慮について

○インターネットと人権について